

2011年度

科目名	中国語Ⅰ（コミュニケーション）				
担当教員	井戸 有紀				
配当	人社1(3311)		コード	15004	
開期	通年	講時	月曜日5限	単位数	2
授業テーマ	中国語の全体像を把握し、発音を中心とする中国語の基礎を習得する				
目的と概要	現代中国語を修得するための基礎を身につけることを目的とします。中国語がどういう言語かをイメージできるようにまずは概説から入り、続いて発音を表す「ピンイン」や音の高低を表す「声調」、「簡体字」と呼ばれる独特の字体を学習します。また、音声面の学習に重点を置いて練習することで、コミュニケーションの土台となる正しい発音を身につけることを目指します。また、使用頻度の高い基本語および初歩的な文法知識を学習することにより、生活に密着した口語表現の体得を目的とします。				
成績評価法	筆記試験70%、その他（発音・小テスト・受講態度・提出物等）30%。				
テキスト	『《最新版》中国語はじめの一步』（白水社）				
参考書	辞書を含め適宜指示します。				
履修に当たっての注意・助言／準備学習	語学の習得には日々の積み重ねが重要なので、毎週必ず出席することが大切です。自宅ではテキスト付属CDを聴いて練習し、授業中も恥ずかしがらずに大きな声で発音練習してください。書くことを面倒がらず、毎回の内容や例文を何度も書いて覚えることも大切です。私語・暴言・カンニングなど授業を妨害する行為は絶対に行わないでください。受講停止等、厳しく処罰します。				
講義計画					
1. 中国・中国語とは	中国・中国語についての概説と学習アンケート。中国語の声調について。				
2. 発音の基礎	母音・子音の練習とピンイン表記。発音練習。簡体字の紹介。				
3. 発音の基礎	〃				
4. 第一課	人称代名詞・「是」の文				
5. 〃	〃				
6. 第二課	指示代名詞・疑問詞疑問文・所有の「的」・副詞「也」				
7. 〃	〃				
8. 第三課	動詞の文・所有の「有」・省略疑問の「口尼」				
9. 〃	〃				
10. 第四課	助数詞・指示代名詞（2）・形容詞・数の尋ね方				
11. 〃	〃				
12. 発音の確認	個別に正しい発音が身に付いているかを確認。				
13. 前期の総復習	前期の学習内容が身に付いているかを確認。				
14. 中国映画鑑賞（前半）	比較的聞き取りやすい中国語の映画を、聞き取れる単語を探しながら鑑賞する。				
15. 〃（後半）	〃				
16. 第五課	完了の「了」・存在の「有」「在」				
17. 〃	〃				
18. 第六課	数字・日付と時刻・「いつ？」の尋ね方				
19. 〃	〃				
20. 〃	〃				
21. 第七課	介詞（1）・反復疑問文				
22. 〃	〃				
23. 第八課	時間量を表す語・「しなければならない」の「得」・介詞（2）				
24. 〃	〃				
25. 第九課	経験のアスペクト・「是～的」の構文・介詞（3）				
26. 〃	〃				
27. 中国映画鑑賞（前半）	ナチュラルスピードで既習の文章が聞き取れるかどうか力試ししつつ鑑賞する。				
28. 〃（後半）	〃				
29. 後期総復習	後期の学習範囲が身に付いているかを確認する。				
30. 一年間の総まとめ	一年間で中国語の基礎が身についたかを確認。今後の学習についてアドバイス。				